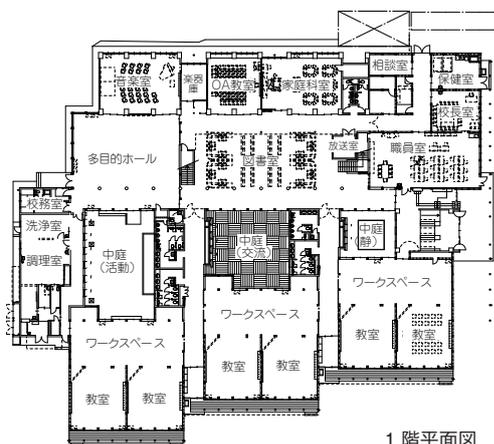


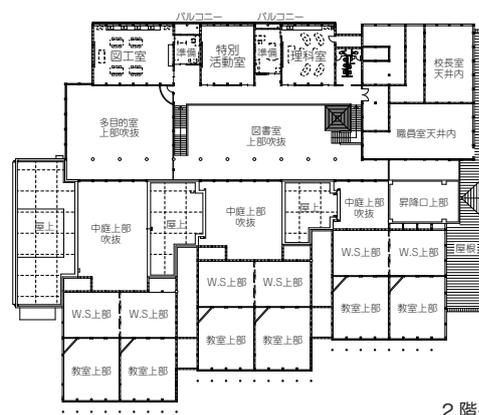
越前市立（旧武生市）白山小学校



正面外観



1階平面図



2階平面図

所在地 : 福井県越前市都辺町 24-2
 敷地面積 : 6,929.00 m²
 建築面積 : 2,746.75 m²
 延床面積 : 2,953.34 m²
 構造・階数 : W 造一部 RC 造 地上 2 階
 事業者 : 越前市

設計者 : (株)山下設計
 施工者 : 木原建設(株)・小泉建設(株)特定建設工事共同企業体 / 北信建設(株)・千田建設(株)特定建設工事共同企業体
 竣工年月 : 平成 15 年 6 月
 総事業費 : 1,031 百万円



図書館吹抜け

白山地区は、農業を中心とした自然環境に恵まれた山村の地域であり、児童数 93 名、教職員 16 名の小規模校で、里地里山保全活動を推進している学校である。

白山小学校は、越前市にとって 21 世紀最初の全面改築された小学校であり、近年の教育改革に十分対応したモデル的施設となっている。

コンクリート造であった旧校舎を木造に建て替えたことで、地球環境への配慮、地場産業の活性化、地域景観形成の誘導等に貢献するとともに、越前市で初めての木造校舎として、木造化推進モデルに位置付けられている。

地場産業の越前瓦、木材を使用することによる木のぬくもり感や、香り、触覚は安らぎと落ち着きを与えるには最適であり、中山間部の地域環境とよく調和し、その特性を十分に活かしている。

設計については、使い方によって力強さや繊細さなど、様々な表情を見せる木を多用することにより、落ち着いた普通教室、活発な図書館や特別教室など、それぞれに適した学習空間を生み出している。

また、普通教室に併設されたワークスペースや多目的ホールは、地域の住民とのふれあいの場として「伝承料理教室」「学習教室」「各種講演会」などの行事に使用され、好評である。